

安全なラジオ体操講習会の運営、ラジオ体操指導士派遣時の 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

NPO法人全国ラジオ体操連盟事務局

2021年6月3日現在

ラジオ体操講習会の実施にあたり、都道府県の方針に従い、日本スポーツ協会の「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（2021年2月15日改訂）を基に、新型コロナウイルス感染予防に十分配慮してください。

ラジオ体操指導士の派遣には、本ガイドラインを遵守していただくことが条件となります。また、講習会を行う地域で緊急事態宣言が発令、又はイベント・集会等の実施自粛要請が出ている場合及び開催当日にガイドラインが遵守されていない場合は講師派遣をお断りさせていただきますのでご了承ください。

※ラジオ体操講習会の実施に当たっては、下記留意事項のほか、自治体のスポーツ主管課や衛生部局等に相談いただき、都道府県や自治体の指針等に従い、新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じてください。

1 主催者 あて 留意事項

- 人数制限により密集を防止する（屋内収容率50%以内であること、他人との距離は2m以上の確保が望ましい）。会場が野外の場合も、ソーシャルディスタンスの確保に配慮する。
- 開会式・閉会式を実施する場合は、参加者のソーシャルディスタンスの確保に配慮する。
- 参加者の個人情報（氏名、年齢、住所、電話番号）を収集し、安全が確認されるまで保管してください。
※個人情報の取扱いに十分注意する。
- 1回の講習の時間は、原則1時間以内（最長1時間半まで）とする。
- 参加者募集時に、主催者が感染防止のために決めた事項の遵守、主催者の指示に従っていただくよう周知していただく。
- 講師は、派遣前にコロナウイルス抗原検査（全国ラジオ体操連盟が実施）を受検するため、通常より2週間程度調整期間を要する事を了解いただく。
- 受付にて参加者へ以下の内容を確認し、異常があった場合及び確認がとれない場合は参加を断る。
 - ①当日の体温
 - ②2週間以内の体調異常（発熱、咳、のどの痛み、嗅覚・味覚の異常など）
 - ③新型コロナウイルス感染者との濃厚接触の有無
 - ④マスク持参
- 感染防止のため主催者が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項を整理し、チェックリスト化したものを会場の受付場所等適切な場所に掲示する。
- 本ガイドラインの留意事項がきちんと遵守されているか、会場内を定期的に巡回・確認する。
- 高齢者や障害者など参加者の特性に配慮いただく。
- 講習会後に参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合の対応方針について、会場の立地する自治体の衛生部局とあらかじめ検討いただく。
- 講師と参加者のソーシャルディスタンスを充分に取るため、号令等が聞こえるよう、できるだけマイクを準備していただく。

2 会場についての留意事項

- 受付では全員に対し、アルコールにて手指消毒を実施する。
※一度退出後に再入場する際も必須。
- こまめに手洗いやアルコール等による手指消毒を実施する。
- 屋内で実施する場合は、こまめに換気を行い、換気設備がある場合は、適切に運転するようお願いする。
- 更衣室・休憩室を使用する場合は、密にならないよう一度に入室する人数を制限し、こまめに消毒、換気を行う。
- トイレ洗浄時には便ふたを閉めるよう注意喚起していただく。

3 参加者についての留意事項

- 講習中以外は、全員マスクを着用する（熱中症リスクを考慮すること）。
- 体操中のマスク着用は、熱中症対策に配慮して参加者の判断によることとするが、地域のスポーツイベントの感染拡大防止指針等がある場合は、それに従っていただく。
- 講習会場内では、ソーシャルディスタンス（障害者の誘導や介助を行う場合を除く。）に心がけ、参加者同士の大きな声での会話は控えていただくようお願いする。
- 自治体の指針等で、主催者において会場入り口で検温を実施する場合は、参加者募集の段階から周知いただくようお願いする。
- 講習会前後や休憩時間における手洗い、うがいの励行をお願いする。
- 休憩時間等の水分補給は、周囲の人となるべく距離をとって、対面を避けるよう周知をお願いする。
- 主催者からの感染防止のための遵守事項の励行をお願いする。
- 講習会参加前後での懇親会の開催を控え、公共交通機関や飲食店を利用する場合は、分散利用すること。
- 参加者が2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに主催者へ連絡をするよう周知し、感染が確認された場合は、速やかに講師派遣を依頼したエリア本部、全国ラジオ体操連盟へ連絡いただくようお願いする。

4 講師等についての留意事項（当連盟から講師等に求めるもの）

- 講習会の内容は、参加者同士が接触したり近距離で組み合ったりする体操を除いた指導をお願いする。
- 講習会前後において、密集・密接を招いてしまう集合しての講話などは行わない。
- 体操指導中も、講師・アシスタントと参加者、参加者同士のソーシャルディスタンス確保につき、注意喚起していただく。
- 講師・アシスタントは、マスク等を持参するが、講習会中及び講習会以外におけるマスク等着用については、主催者と調整する。

【本ガイドラインの問い合わせ先】

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目11番地2号 虎ノ門平和ビル3階
NPO法人全国ラジオ体操連盟事務局
TEL 03-3502-4791